

# 住宅街の通学路に巨大パチンコ店! 日本共産党

## 住民団体「パチンコ出店から子どもたちと住環境を守る会」の署名にご協力を!

### 病院からの距離規制違反の疑い!

パチンコ店は国の「風俗営業法」にもとづく県の条例で規制を受けます。千葉県条例では、病院などの施設から70m以内では営業できないことになっています。

狡猾な業者は、図にあるように病院から70m以内の敷地部分は、後に分筆・譲渡できるように別の「植栽」で仕切っています。

ただ、パチンコ店予定地の敷地から35.58mしかない病院の専用駐車場を含めて規制を受けると、出店計画そのものが成り立ちません。

学校、病院があり、近くのマンション群には若い子育て世代があふれている松戸新田・和名ヶ谷地域に、突然、遊技台1000台、駐車場630台という市内最大級のパチンコ店出店が強行されようとしています。松戸市はすでにパチンコ出店密度が県内一。こんな出店が許されれば、松戸はパチンコ店だらけの街になってしまいます。

### 住民無視の出店は許せません!



突然の計画に、市内でも特に子どもが多いこの地域からは、強い反対の声が噴出。

4月2日にパチンコ業者による住民説明会が行われましたが、業者からの説明はわずか10分。質疑応答でやっと営業時間や遊技台数、駐車台数を聞き出しました。

不親切な説明に、参加した住民は「聞けば聞くほど反対」などの指摘が相次ぎました。

### 県は冷たい態度、背後にアベ首相のカジノ路線!



6月3日、日本共産党のみわ由美県議は県議会でこのパチンコ出店問題を取り上げました。

通学路について県教育長は、「教育上・安全上の問題は地元の教育委員会が判断する」と逃げの答弁を行いました。

しかし、松戸市への業者の申請資料の「松戸警察署に確認した」という記述について、県警本部長は協議していないと断言。業者の申請資料に虚偽があったことになりました。

こうした県の冷たい態度の背景には、アベノミクスの柱に「カジノ推進」があり、森田知事もシンガポールのカジノを視察しています。参院選で日本共産党を躍進させ、こんな政治を変えましょう。



### 3つの通学路の合流点に面して!

このパチンコ店は、和名ヶ谷小学校への3つの通学路の合流点に接しています。お母さんたちから、「子どもが事故や事件に巻き込まれないか心配」という声があがるのは当然です。



### 全市的な署名運動で計画凍結を!

地元の住民は「パチンコ出店から子どもと住環境を守る会」を結成して、署名や請願で奮闘しています。

「しんぶん赤旗」読者のみなさんも署名にご協力ください。



### さらなる交通渋滞で救急車・消防車は?

中央消防署からこの大型パチンコ店出店予定地前は今でも朝夕は激しく渋滞します。大型ホームセンターの駐車場244台とパチンコ店の駐車場630台で、さらなる渋滞に。救急車や消防車が通れるか心配です。